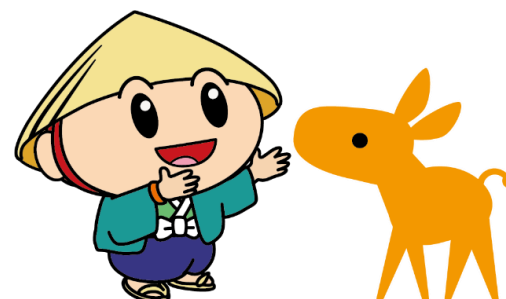




草津市認知症施策アクション・プラン第４期計画について (令和６年度実績・評価)

【評価の基準】

- ：計画どおり実施できた
- △：一部計画どおり実施できなかった
- ×：実施できなかった



草津市認知症施策アクション・プランとは…

👉 令和2年7月に「草津市認知症があっても安心なまちづくり条例」を制定

「認知症の人およびその家族が安心して生活できるまちの実現」に向けて、基本理念や市・市民・事業者・地域組織・関係機関の役割を定めるとともに、認知症施策の基本となる事項を定めました。

💡 条例第9条において、以下のとおり規定しています。

(行動計画の策定)

第9条 市は、認知症に関する施策を総合的かつ計画的に進めるため、行動計画を定めるものとする。

2 行動計画は、老人福祉法（昭和38年法律第133号）第20条の8および介護保険法（平成9年法律第123号）第117条の規定により作成する計画の認知症施策に関連する事項を定めるものと調和が保たれたものとする。

3 市は、行動計画に基づく施策の実施状況および効果を定期的に検証し、必要に応じてその内容を見直すものとする。

草津市認知症施策アクション・プランを定め、草津市認知症施策推進会議において施策の実施状況や効果を検証することとしています！



草津市認知症施策アクション・プラン第4期計画

「認知症の人とその家族の視点の尊重」を基礎として、認知症の人およびその家族が安心して生活できるまちの実現に向けて、5つの基本目標を掲げています。



認知症の正しい知識と理解を深めるための普及・啓発

認知症の人を含む誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

認知症の予防等の取組

医療・介護等の支援体制づくりの推進

認知症の人およびその家族への支援

【基本目標Ⅰ】 認知症の正しい知識と理解を深めるための普及・啓発の推進

No.	施策（事業）	実施計画	令和6年度実績	評価
1	認知症サポーターの推進	・ 認知症サポーター養成講座（ステップアップ講座含む）の開催	地域の活動団体や企業、児童育成クラブ等において、認知症サポーター養成講座を開催 ・ 開催回数 33回 ・ 受講者数 887人 （うちステップアップ講座 36人）	○
2	認知症キャラバン・メイトの推進	・ 認知症キャラバン・メイトの養成講座の開催 ・ 認知症キャラバン・メイト交流会の開催	湖南4市合同で養成講座と交流会を開催 ・ 養成人数 8人 ・ 交流会参加人数 6人	○
3	認知症市民講座の開催	・ 認知症市民講座の開催	令和6年9月に「認知症市民講座映画「オレンジ・ランプ」上映会」を開催 参加者数 52人	○

◆基本目標Ⅰの到達目標と実績◆

○認知症サポーター数 18,000人

（令和4年度末時点：累計16,552人 → 令和6年度末時点：累計 19,277人）

※ 課題 ※

引き続き幅広い世代の市民に対して認知症サポーター養成講座を実施するとともに、地域で活動できるサポーターを増やす。

【基本目標2】 認知症の人を含む誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

No.	施策（事業）	実施計画	令和6年度実績	評価
1	認知症の人にやさしいお店の推進	・ 認知症の人にやさしいお店の増加	認知症の人にやさしいお店 64店舗（事業所）	△
2	認知症高齢者等見守りネットワークの推進	・ 認知症高齢者等見守りネットワーク事前登録の推進 ・ 認知症高齢者等見守りネットワーク加盟事業所数の拡充	・ 認知症高齢者等見守りネットワーク事前登録者数 358人 ・ 認知症高齢者等見守りネットワーク加盟事業所数 221団体	○
3	地域安心声かけ訓練の推進	・ 地域安心声かけ訓練の実施に向けた各種啓発および導入支援	・ 地域安心声かけ訓練を実施 3回 (志津学区、桜ヶ丘町内会、笠縫学区) ※老上西学区は強雨中止	○
4	若年性認知症の人への支援	・ 若年性認知症の人やその家族に対応した医療機関・居場所等の情報提供 ・ 重層的支援体制整備事業を活用した支援や社会参加の推進	・ 広報くさつや市ホームページで周知 ・ ケアマネジャー連絡会での周知や狭間のニーズに対応できるような資源開拓を実施	○

【基本目標2】 認知症の人を含む誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

No.	施策（事業）	実施計画	令和6年度実績	評価
5	チームオレンジの推進	・チームオレンジのあり方の検討 ・チームオレンジの活動の具現化	・地域支援推進員会議で検討 ・医療福祉を考える会議で意見交換	△

◆基本目標2の到達目標と実績◆

- 認知症高齢者等見守りネットワーク加盟事業所数 280団体
（令和4年度末時点：205団体 → 令和6年度末時点：221団体）
- チームオレンジの立ち上げ
（令和4年度末時点：未設置 → 令和6年度末時点：未設置）

※ 課題 ※

認知症サポーターや関係機関と連携し、見守りや居場所づくりに協力いただけるお店等を増やす。
本人の声を起点に、チームオレンジのあり方や活動内容を地域支援推進員と検討する。

【基本目標 3】 認知症の予防等の取組

No.	施策（事業）	実施計画	令和 6 年度実績	評価
1	地域の通いの場の推進	・ 地域サロンやいきいき百歳体操等の立ち上げ支援や周知	立ち上げ支援および活動継続への支援を実施 ・ 地域サロン 154 団体 ・ いきいき百歳体操 130 団体	○
2	生活習慣病や糖尿病予防の啓発	・ 広報くさつや市ホームページ、出前講座等による市民への糖尿病予防の啓発の実施 ・ 「草津・たび丸Kitchen」にレシピの掲載 ・ 特定健康診査における糖尿病等の生活習慣病予防の啓発の実施	・ 世界糖尿病デー（11月14日）に合わせて、広報くさつ11月号に糖尿病に関する記事を掲載 ・ 特定健康診査の際に糖尿病等の生活習慣病予防を目的とした特定健診を実施し、未受診者に対しては受診勧奨等を実施 ・ 「草津・たび丸Kitchen」において、「滋賀県産・草津市産の野菜を使用したレシピ」「1品で栄養バランスの良いレシピ」「働き世代のための時短レシピ」をテーマに35レシピを掲載	○
3	認知症簡易チェックシステムの啓発	・ 認知症簡易チェックシステムの普及・啓発	市民講座や認知症サポーター養成講座で周知 利用者数 2,753人	○
4	フレイル予防の推進	・ 専門職による出前講座の実施	通いの場を拠点に出前講座を実施 ・ 団体数 53 団体 ・ 延べ人数 786 人	○

【基本目標 3】 認知症の予防等の取組

No.	施策（事業）	実施計画	令和 6 年度実績	評価
5	生涯スポーツ活動の推進	・ 気軽に参加できるスポーツイベント等の周知	スポーツイベントを開催し、広報くさつ等で周知 ・ 歩こう会 開催回数 11回 ・ チャレンジスポーツデー 参加人数 2, 716人	○
6	生涯学習活動の推進	・ 文化活動や生涯学習活動の機会の提供 ・ 地域協働合校の推進	・ 草津市美術展覧会や「立命館×草津市びわこ講座」を開催 ・ 学校と地域が連携した体験学習を実施	○

◆基本目標 3 の到達目標と実績◆

○地域サロン団体数 160 団体

（令和 5 年度当初時点：144 団体 → 令和 6 年度末時点：154 団体）

○地域での活動に参加している人の割合の増加

（令和 4 年度末時点：73.5%）【ニーズ調査は令和 4 年度実施のため、令和 6 年度実績なし】

※ 課題 ※

地域サロンやいきいき百歳体操等の認知症予防に資する活動を行うために、引き続き支援をする必要がある。

【基本目標４】医療・介護等の支援体制づくりの推進

No.	施策（事業）	実施計画	令和６年度実績	評価
1	かかりつけ医の周知	かかりつけ医の周知	認知症サポーター養成講座で周知	○
2	地域包括支援センターの周知	地域包括支援センターの周知	各学区のイベント等でチラシやPRカードの配布 相談件数 1,730件	○
3	認知症初期集中支援チームの推進	- 認知症初期集中支援チームの運用 - 効果的な運用方法の検討	地域包括支援センターをはじめとした関係機関と連携を図りながら、早期に必要な医療や介護サービス、ケアにつながるよう支援を実施 認知症初期集中支援チームの活動実績 チーム員会議 12回 訪問支援 40回	○
4	在宅医療・介護連携の推進	多職種向けの研修会や交流会の開催	多職種向けの研修会や交流会の開催 開催回数 6回	○
5	ケアマネジメントの向上	- 地域ケア個別会議および自立支援地域ケアカンファレンスの開催 - ケアプラン点検の実施	- 地域ケア個別会議を開催し、認知症の人やその家族が望む生活が送れるよう、支援の検討やネットワークづくりを実施 地域ケア個別会議 87回 自立支援地域ケアカンファレンス 16回 - ケアプラン点検を実施し、結果をフィードバックすることで、適切なケアプランの視点を提示 ケアプラン点検 60件	○

【基本目標 4】医療・介護等の支援体制づくりの推進

No.	施策（事業）	実施計画	令和6年度実績	評価
6	認知症高齢者への支給限度額上乗せサービスの実施	・認知症高齢者への支給限度額上乗せサービスの実施	認知症高齢者が必要なサービスの提供を受け、安定した在宅生活を送るため、市の特別給付として、居宅介護サービス費の支給限度額の上乗せサービスを実施 利用者数 延べ3,117人	○

◆基本目標4の到達目標と実績◆

○地域包括支援センターへの認知症に関する相談件数の増加

（令和4年度末時点：2,160件 → 令和6年度末時点：1,730件）

○かかりつけ医を持っている人の割合の増加

（令和4年度末時点：80.7%） 【ニーズ調査は令和4年度実施のため、令和6年度実績なし】

※ 課題 ※

認知症の人が必要に応じて、適切なサービスを受けることができるよう、日頃から多職種によるサポート体制を構築する。

【基本目標5】 認知症の人およびその家族への支援

No.	施策（事業）	実施計画	令和6年度実績	評価
1	認知症なんでも相談所の周知	・ 認知症なんでも相談所の周知	市ホームページへの掲載	○
2	認知症カフェ等の推進	・ 認知症カフェの周知 ・ 認知症の人と家族の会の周知	・ 認知症カフェについて、広報くさつや市ホームページに掲載 ・ 認知症カフェおよび認知症の人と家族の会のリーフレットやチラシを配布	○
3	家族介護教室の開催	・ 家族介護教室の開催	認知症の人を介護している家族が、認知症の理解を深め、介護方法、対応方法などを学んでもらえるよう、家族介護教室を開催 開催回数 4回 参加者数 延べ48人	○
4	認知症高齢者等探索システム等の啓発	・ 認知症高齢者等見守り探索システムの普及・推進 ・ 認知症ヘルプカードの周知	・ 認知症高齢者等見守り探索システム利用者数 45人 ・ 認知症ヘルプカード配布数 15人	○
5	認知症高齢者等個人賠償責任保険の啓発	・ 認知症高齢者等個人賠償責任保険の啓発	・ 認知症高齢者等個人賠償責任保険登録者数 323人	○

【基本目標5】認知症の人およびその家族への支援

No.	施策（事業）	実施計画	令和6年度実績	評価
6	成年後見制度の利用促進 および支援	・成年後見制度の普及啓発 ・成年後見制度の利用相談支援 ・市長申立手続きの実施 ・補助金の交付	・広報紙、市ホームページで周知 ・市長申立手続きの実施 5件 ・申立費用および成年後見人等の報酬にかかる補助金の交付 申立費用の交付15件、報酬40件	○
7	高齢者虐待の防止	・広報紙やホームページで啓発 ・リーフレットの配布 ・高齢者虐待処遇検討会議の開催	・ケアマネジャー向けの虐待研修を実施 ・パンフレットや広報紙、市ホームページに高齢者虐待や相談・通報窓口を掲載し、見守り支援体制づくりを実施 ・高齢者虐待処遇検討会議を開催 開催回数 5回	○
8	本人ミーティングの推進	・本人ミーティングの開催	「うさぎふらっとカフェ」を開催 開催回数 2回	○

◆基本目標5の到達目標と実績◆

○認知症高齢者等個人賠償責任保険登録者数 350人
（令和4年度末時点：268人 → 令和6年度末時点：323人）

○本人ミーティングの実施 年4回開催
（令和4年度：未実施 → 令和6年度：2回）

※ 課題 ※

認知症の人およびその家族が地域で孤立することなく、いつでも気軽に相談できる支援体制づくりを推進する。

第4期計画の新規事業について【令和6年度実績】

チームオレンジ	実績	課題
地域支援推進員とチームオレンジについて意見交換	・チームオレンジコーディネーター研修の内容を共有 ・「草津市でどんなチームをつくりたいのか」「どんなチームができそうか」について意見交換	チームオレンジについてイメージを持ちにくい →普段関わっている人をイメージしてもらい、その人の希望や困りごとから考えてもらうのはどうか
医療福祉を考える会議で意見交換	・チームオレンジについて説明 ・「チームオレンジを目指していくには」について意見交換	もっと多くの人に認知症や地域の取り組みを知ってもらい、気軽に助け合える関係をつくっていく
地域支援推進員と本人ミーティングやチームオレンジについて意見交換	・第1回本人ミーティングの内容を共有 ・普段聞いている本人の希望や困りごとを共有し、地域支援推進員として何ができるか意見交換	・本人ミーティングについては、本人のみで参加する場合の交通手段が課題である ・市の考えにあわせた活動をするというイメージを持っている

本人ミーティング	実績	課題
第1回本人ミーティング	・本人5人、家族6人が参加	・本人同士の交流につながりにくい →進行役を置くなどする
第2回本人ミーティング	・本人3人、家族8人が参加	・スタッフ間の情報共有が不足している →事前の打ち合わせで共有する ・本人から「思っていたのと違う」との意見があった →本人ブースで、テーマに沿った意見交換ができるよう工夫する

第4期計画の新規事業について【令和7年度】

取り組み	予定	課題
本人ミーティングの開催	3回開催する	地域の人への周知
本人と出会う (本人ミーティング以外に 本人の声を聞く機会の創出)	認知症カフェなどに参加して、本人と 出会い、やりたいことや困りごとを聞く	本人が安心して過ごせる工夫 地域支援推進員との連携
チームオレンジの立ち上げ の準備	実施要領等の作成	活動内容の具体的な検討

第3回本人ミーティング

